

LSEで

箱根遠征

特急ロマンスカー



特急ロマンスカーLSE で箱根遠征

高2F 今野 貴裕

はじめに

この旅は2017年12月に行ったものです。

外出自粛によりネタ切れではあるものの、なにか旅行記を書こうと思い、関西遠征記によりカットされたこの旅を振り返りつつ書いています。

昨年の豪雨で甚大な被害を受け、7月ようやく全線復旧を果たした箱根登山鉄道。

また乗りにいきたいのですが、感染者数の動向を見るに当分は無理なのが現状で非常に残念です。

登場人物

今野…この記事の執筆者。撮り鉄。

栗山…生徒会長。学校のモラルが崩壊しないのは紛れもなく栗山率いる生徒会のお陰。
乗り鉄。

山田…今回、上野東京ラインの記事を書いている人。撮り鉄。

林…影が薄いBVE課長。撮り鉄。~~シスコン。~~

1.早朝

おはようございます。ただいまの時刻は朝5時半です。

中央総武線の御茶ノ水行きに乗り御茶ノ水駅に到着しました。

ここから先は早朝のみの中央線の各駅停車で新宿駅を目指します。

新宿駅に到着、14番線です。



今は無き御茶ノ水行き



6 ドア車。

2. いざ箱根へ

ここからは小田急線の新宿駅まで歩いて向かいます。

新宿駅といえば、ついこの間、西口と東口の改札が撤去されて南北自由通路ができましたね。

乗車するのは、はこね 81 号箱根湯本行き、車両は LSE です。

このはこね 81 号は、この年の次のダイヤ改正ではこね 1 号になりました。

今回は箱根フリーパスを使いました。

※箱根フリーパス…箱根エリアの乗り物(箱根登山鉄道、ロープウェイ、海賊船、箱根エリア内の箱根登山バス、東海バスオレンジシャトル、小田急箱根高速バス)を何回でも使えるフリー乗車券と、小田急線の小田原までの往復乗車券が組み合わさったお得な切符です。詳しくは公式サイトをご覧ください。

はこね 81 号 新宿 7:00→箱根湯本 8:35

代々木上原駅を通過すると、複々線区間に突入し、下北沢駅付近の地下区間を高速で飛ばしていきます。

向ヶ丘遊園駅、町田駅と停車していき、次の停車駅の伊勢原駅辺りから、小田急線小田原線の景色はのどかな雰囲気になり始めます。

新松田に停車し、小田原に到着。ここで山田に言われて東武鉄道 70000 系の甲種輸送が通過していくのに気づきました。

みんなで騒いでしまったので、周りに迷惑だったと反省しています。



甲種輸送

ここからは箱根登山鉄道線に直通して箱根湯本までいきます…といっても走るのは小田急の車両のみです。

途中駅でロマンスカー同士の列車交換が見られました。

箱根湯本駅に到着。ここで箱根登山鉄道の車両に乗り換えました。

途中駅に急勾配区間があるので、ロマンスカーは終点の強羅までいけません。

乗り込んだのは 1000 形でした。



電光掲示板



1000 形

出山信号場、大平台駅、上大平台信号場、三回のスイッチバックを越えた末に強羅駅に到着。途中モハ1型とすれ違いました。

このときはまだ朱色の車両のみでした。

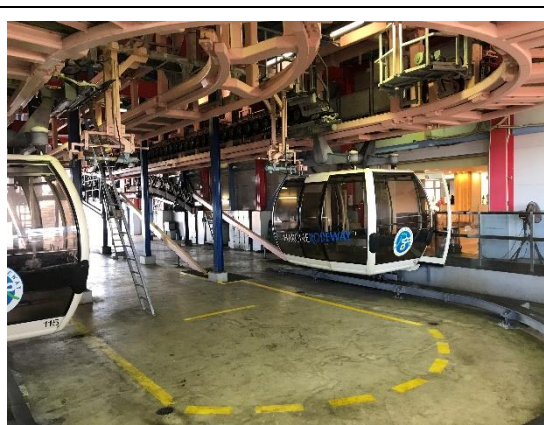
現在は青、緑、朱色となり、歴代の塗装の変革を一目で見ることができます。

この先は箱根登山ケーブルカーで早雲山駅へ。

改札を通ると、斜めのホームと車体に違和感を覚えました。



箱根登山ケーブルカー



箱根登山ロープウェイ

今年になって、ここのケーブルカーは新型に置き換わりました。

早雲山駅から先はロープウェイで大涌谷駅へ、ここの売店で温泉卵が売っていたのが印象的でした。

大涌谷が見える展望台で栗山がポーズを決めていたので撮りました。

3.箱根海賊船

再びロープウェイに乗り今度は桃源台駅へ。

少し歩くと桃源台港があるので、そこから海賊船（遊覧船）に乗りました。

ここからは海賊船で元箱根港を目指すのですが、発車まで時間があつたので、昼食をとることにしました。

※箱根海賊船…芦ノ湖にある桃源台港～箱根町港～元箱根港を結ぶ遊覧船

海賊船に乗り込み、屋外に出てみたら想像より寒くて驚きました。

栗山と林が寒い寒いと言っていました。

芦ノ湖を進んでいく際、他にも遊覧船を見かけて、やはり箱根は人気の観光地だなと思いました。

そんな感じで過ごしていたら、途中箱根町港に停泊して、終点の元箱根港につきました。



箱根海賊船

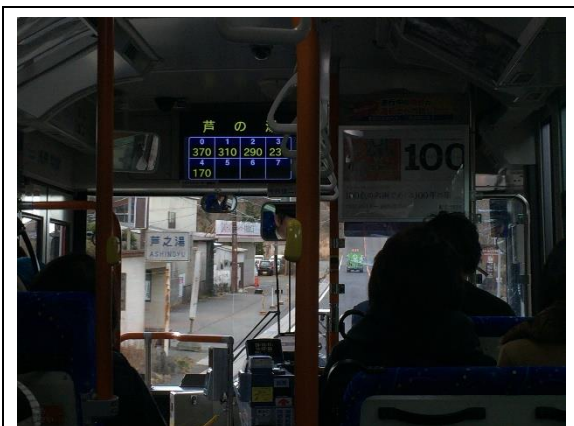


海賊船からの眺め

4. 旧型電車と古びた温泉旅館

ここからはバスで箱根湯本駅へ向かいました。

箱根といえば交通渋滞といっても過言ではないほど混んでいるので、ものすごく道路は渋滞しているだろうと思っていましたが、実際は想像の真逆でものすごく空いていました。



道路が空いていました。

時間が早かったので、時間を調整する為に途中の小涌谷停留所で降りて、箱根登山鉄道線に乗ることにしました。やって来たのはモハ1型、箱根登山鉄道線最古参の車両です。箱根登山鉄道には、モハ1型にそっくりなモハ2型という車両も在籍していますが、ボックスシートの有無で見分けがつかます。

この旅で乗りたかった車両なので嬉しかったです。

発車の際につりかけ駆動特有の低い音が響く。

箱根登山鉄道の箱根湯本駅～強羅駅は全線で単線です。

そのためスイッチバックをする駅と信号場では対向列車がやって来るのを待つことが大半です。

大平台駅で対向列車を待っていた際、雪が降ってきました。



モハ1型



運転台

箱根湯本駅に到着。予定よりも2時間早くつきました。
このあとは温泉に入るために、かっぱ天国にという浴場に行きました。
想像より老朽化が進んでいるが、悪くはなかったです。
そのあとは駅周辺を散策しました。



かっぱ天国



近くにある橋

このあとは箱根湯本駅周辺を歩いて、駅の売店でモハ2型の鉄道コレクションを買って、ホームに向かいました。帰りのロマンスカーの発車まであと1時間あります。
EXEα、MSE、LSE、モハ1型等の写真を撮りました。



MSE



3000 型アレグラ号



モハ 2 型



1000 型



小田急 1000 型



のぼりやまてつみちくん。

5. 帰京

その後は自分達が乗る LSE で箱根を後にしました。

はこね 38 号 新宿 17:23→箱根湯本 18:53

今思うと、行きも帰りも LSE というのは実車が引退した今では贅沢なことだったなと思いました。

新宿に到着。この列車は折り返しホームウェイ号で再び箱根湯本駅を目指します。



ここからは中央・総武線に乗り帰路につきました。

6. 後日談

2018 年 4 月、こんどは撮影目的で親と LSE に乗って箱根へ行きました。

大平台駅と箱根湯本とその他の駅で撮影していろいろ回収しました。

この後は普通電車で小田原駅へ移動。途中の駅で 30000 型 EXE とすれ違いました。

小田原駅で LSE を撮影してそのあとは小田原城に行きました。

帰りは GSE に乗り新宿へ帰りました。

途中の駅では LSE と並びました。



3000 型 アレグラ号



2000 型



2000 型 HISE 風塗装



1000 型



モハ 2 型



並び



35000 型 EXE α



60000 型 MSE



7000 型 LSE



70000 型 GSE

7.終わりに

これほど過去の出来事を思い出しながら書くことは後にも先にもないかなと思いました。

友人について触れる回数が少なくなってしまったので、そこをどうするかがこの先の課題だなと実感しました。

最後の停車場執筆というわけで、2つの記事を書きましたが、旅行記はできれば今年の春に旅行に行ってそれを書こうと思っていただけに少し残念です。

のぞみ1号で行く関西鉄道旅行記から、日帰りで名古屋に行った話、東京メトロ東西線、そしてこの特急ロマンスカーLSEで行く箱根遠征と4つの記事を書いて行く際、毎回校閲で大量の訂正をされて自分の語彙力のなさを痛感しています。感想がなかったり、乗る電車の時刻が違ったり、停車駅の順番を間違えて書いたりなどひどいこともありましたが、自分で書いた記事が載っているというのは嬉しいことなので、1度執筆してからは毎年やってきました。

これから高輪に入ろうとっていて、かつ鉄研に入りたいと思っている人は、是非入部してから停車場の記事を執筆してみてくださいね。

ここまで読んでくださり、ありがとうございました。